

## 会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開および委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	平成29年度第2回高松市伝統的ものづくり振興審議会
開催日時	平成30年2月20日(火)14時00分～
開催場所	高松市役所 7階 72会議室
議 題	(1)平成29年度高松市伝統的ものづくり振興事業実績報告 (2)平成29年度高松市伝統的ものづくり振興事業進捗報告 (3)平成30年度高松市伝統的ものづくり振興事業(案) (4)その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	高松市情報公開条例(第7条)に該当
出席委員	4人 池田委員、香川委員、谷委員、本多委員
傍聴者	0人 (定員 5人)
担当課および連絡先	産業振興課創造産業係 839-2411

### 審議経過および審議結果

池田委員、香川委員、谷委員、本多委員が出席。

～事務局より議題(1)平成29年度高松市伝統的ものづくり振興事業実績報告について説明～

(委員)

伝統的ものづくり夏休み親子体験教室について、参加親子の人数が平成28年度対比で減少しているが、要因は何が考えられるか。

(事務局)

参加者に負担いただく参加費が増加したことや開催時期がお盆の時期と重なったこと等が考えられる。平成30年度以降は開催時期や体験内容を検討の上、開催したい。

(委員)

事業者対象セミナー及び展示販売会について、今後事業を発展させていくために考えていることはあるか。広報手段等の検討も重要ではないか。

(事務局)

開催時期や開催期間、広報手段を検討するとともに、出店品目を増やす等して内容をより充実させていきたい。

～事務局より議題(2)平成29年度高松市伝統的ものづくり振興事業進捗報告について説明～

(委員)

香川漆芸魅力発信戦略事業は香川県との共同事業であるが、具体的にはどのような内容か。

審議経過および審議結果

(事務局)

平成29年度は、高級ブランド靴と漆とのコラボレーションを行い、家庭画報に掲載した。また、東京国際フォーラムにて若手漆芸家の作品の展示即売会を行う等した。

～事務局より議題（3）平成30年度高松市伝統的ものづくり振興事業（案）について資料をもとに説明～

(委員)

香川漆芸魅力発信事業において、香川漆器は一部の人たちの美術品となるのではなく、カラトリー等、一般の人たちが日常的に使えるものとして広めていくべきではないか。

(事務局)

いただいたご意見を香川県と共有し、事業内容を検討したい。

(委員)

高松市伝統的ものづくり振興審議会における高松市伝統的ものづくり振興事業補助金審査とはどういうものか。

(事務局)

平成29年度と同様に、高松市伝統的ものづくり振興審議会にて委員の皆さまに、高松市伝統的ものづくり振興事業補助金のプレゼンテーション審査を行っていただくものである。

(委員)

高松市伝統的ものづくり振興事業補助金に関して、一過性で終わらせるのではなく、成果発表等をしてもらうといいのではないか。

(事務局)

継続性を持たせることは重要であると考えており、次回の高松市振興審議会にて平成29年度補助金採択者の成果発表の時間を設けることも検討したい。

～事務局より議題（4）その他について説明～

(事務局)

平成30年2月15日に高松市市政功労者表彰があり、讃岐かがり手まりの伝統工芸士1名が表彰された。今後も、高松市伝統的ものづくりにおいて、長年地道な活動をされている人を表彰していきたい。